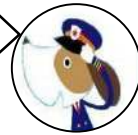


## 4 定期的に活動している団体や施設での活動の様子・感想紹介

ボランティアステーションでは、定期的に活動を行っているボランティア団体や、定期的にボランティアを募集している市内の施設と連携をとり、ボランティアを募集しています。



### NPO法人 北九州ビオトープ・ネットワーク研究会

この研究会は、生態系・景観保全に関する活動を数多く行っています。その活動の一つとして「平成竹取伝説」という活動名で、毎月第2土曜日に若松区の学術研究都市ひびきの地区の竹林保全活動を行いました。

平成竹取伝説 (毎月第2土曜日 若松区ひびきの地区)



○ このボランティアがなぜ始まったのか、また自分が住んでいる地域の状況について知るきっかけにもなり、少し理解が深まった気がする。また、行われている意味を知って自分に出来ることは少ないけれどゴミの不法投棄をしないことや、ゴミの分別、ゴミを拾って少しでも北九州の環境をより良くしていこうと思った。  
【九州国際大学附属高校1年】

○ 活動だけではなく、この活動が始められた経緯や目的なども事前に説明して下さったので、活動の意義をより深く理解し、意欲的に活動することができました。たくさんの役割を担うことができたので、色々な経験をすることができ、楽しさを感じることもできました。地元の近くで同じ活動もあるので、竹で開催されるイベントを違う目線から楽しむことがと思うので、もっと楽しみになりました。

【小倉高校2年】

○ どうして竹を伐採するのか分からずに今回参加したのですが、参加して話を聞いてみると、生態系や環境のことが絡んでおり、キレイな竹でも伐採しないといけないんだなと思いました。竹は重くて硬くて手が痛かったけど、将来の自分たちのためだと思い頑張りました。ボランティアに参加することで理解が深まったことがたくさんあったので参加してよかったなと思いました。また参加したいと思います。

【門司学園高校2年】

○ 今回はボランティア活動に参加させていただきありがとうございました。今回の活動を通して、改めて自然の偉大さや尊さを肌で感じる事ができました。学校のそばにある瀬板の森公園などは、緑が生い茂って問題はあまりなさそうに感じていたけれど、今回実際に森林の中に入って見て、人間による森林の破壊や汚染、放棄などたくさんの問題を抱えていることが分かりました。これらの問題を知り、短時間で解決できる問題ではないけれど、活動を通して問題解決に関わることができ、これからも自分から知識を取り入れ、実際に行動に移せるように積極的にボランティアなどに参加したいです。

【北筑高校3年】

### 小倉城竹あかり実行委員会

2019年から始まった「小倉城竹あかり」には、毎年多くの来場者があり、北九州市を代表するイベントとなっています。イベントで使われる竹は、小倉南区合馬地区の竹を利用し、北九州市の観光に役立つだけでなく、イベント後に、肥料等に活用するなど循環型社会を目指しています。

竹灯籠制作 (5~10月 小倉北区 東港コクラボ)



○ 今回の活動を通して放置竹林が問題となっている事を知りました。また、そのためまちの人達が定期的に竹を伐採し、利用・管理し、竹林が適切な密度に保たれていることを知ることができました。また、小倉城竹あかりを開催することによって街が賑わい、北九州市の秋冬の風物詩になります。竹林被害のある山林の竹を積極的に伐採して竹灯籠を作り、終了後はその灯籠を再資源化していることによってSDGsの理念を行動で具現化し、北九州市がSDGsの街ということの認知度が増えるので、とても良い活動だと思いました。今回、この事業に少しでも携わることができ、とても良い経験になりました。今後、もっとたくさんのボランティアをしていながら、少しでも社会の役に立っていければ良いなと感じました。  
【九州朝鮮初中高級学校2年】

○ 竹灯籠を作ることで竹林を減らせるということは知っていたけれど、その後の竹はどうしたらSDGsにつながるのだろうと思っていました。けれど、SDGsの勉強の中で「竹灯籠は作ったあと、炭にして畑の肥料としている」という取組を知って、なんと合理的な活動なのだと感動しました。また、竹灯籠作りでは、私は初めて竹に触れることが出来ました。思っていたより重かったですし、ドリルで穴を開けるのもとても硬くて意外でした。けれど、やり始めるととても楽しいし、やりがいのある仕事でした。ミスをカバーしてくれたり、優しく丁寧にやり方を教えて下さったりして本当にありがとうございました。とても雰囲気の良い場所で、初めてのボランティアがここで良かったと心から思います。以前よりも環境や地域について興味湧いてきたので、これからの進学先に地域や環境の分野も視野に入れて考えてみようと思います。

【八幡中央高校2年】

小倉城竹あかり 作品搬入・撤去、会場準備、片付け等 (10~11月 小倉北区 小倉城、コクラボ)

○ 今まで竹あかりを見るだけだったけれど、今回ボランティアに参加したことで、普段は分からない竹あかりの裏側を知ることができ、大変さを知ったのと同時にやりがいがあるのだと感じた。次回、機会があればまた参加したい。

【明治学園高校1年】

○ 小倉竹あかりを見に行っただけはあったものの、その準備までにこれまで大変だったのかということにとっても驚きました。しかし、今回の活動を通して、大人数で同じ目標に向かって取り組み、無事に終わることができた時の達成感を味わい、参加することができて本当に良かったと思いました。一つ一つ丁寧に行くことは大変で、その作業量にも驚いたものの、一緒に参加した友達や、他のボランティアの方々とコミュニケーションをとりながら、異なる年代の方とともに活動できたことは、今後の生活に役立つものになったと感じました。

【小倉西高校1年】

